

事業報告書

1 支援団体名	縫ノ池湧水会
2 事業名称	縫ノ池湧水の保全と地域活性化事業
3 実施日時	平成27年4月1日 ～ 平成28年3月31日
4 実施場所	佐賀県杵島郡白石町大字湯崎地内 縫ノ池
5 事業目的、内容及びその効果	(事業実施状況・内容) 40年ぶりに復活した湧水を守り、自然環境の保全やイベント開催で交流を深めて地域活性化に繋がるような活動を地区内の住民全員参加で実施。 ・環境整備事業 湧水会全員で池の清掃や花いっぱい運動で自然環境の保全や美化活動。 ・広報活動 チラシ配布でイベント案内、湧水の水質検査を掲示板で公表 地域の人達との交流活動 湧水を使った茶会、子供たちを対象にした釣り大会や生き物調査の実施、池の周りにキャンドルを並べて水面に映る灯りで水環境を考える。
	(事業実施効果) ・地区全員が会員の活動は、活動の継続により多くの人たちの参加で地域の人達との交流ができ、それが地域活性化に向かった効果が表れている。 ・地域の子供たちを対象にした活動で縫ノ池の歴史や水辺での体験学習が出来ており、環境への意識が向上し青少年の健全育成に役立っている。 ・活動を続けることで、水の大切さ、自然環境の保全、歴史文化や故郷を大事にする心、地域コミュニティの形成などの意識が向上している。 ・佐賀県遺産の認定や新聞報道で自然景観や湧水を求めて訪れる人が多い ・湧水復活は地下水を地表水に転換したおかげで公共事業の必要性を説明
6 参加内訳	総人数 約800名（水汲み者は約150名／日）
	(1) 主催者参加 イベント開催時 20名
	(2) 日本人参加（(1)を除く） 800名
	(3) 外国人参加（(1)を除く） 名
7 今後の方針	活動を続けることが地域の活性化に繋がるので、今後も湧水を守り自然環境の保全や年間を通してイベントを開催し、地域の人たちと交流を図っていきます。特に次世代を担う子供たちが多く参加できるように水辺での体験学習を取り入れ、水の大切さや生き物を大事にすること、水環境や自然環境の大切さを教えて行きます、今年度からホタル再生に取り組みました、水質や生態系の保全から数年かけてホタルの復活を目指します。

1200個のキャンドルを池の周りに並べ
池に映る灯りで水環境の保全を話合いました



地域の子供たちを呼んで釣り大会、魚の観察を
して池に放ちます。今年は約100名の参加



地域の人達との交流を目的とした湧水を使った
茶会の開催、町内外から約150名の参加



縫ノ池近くの水路で生き物調査、メダカやカワバタ
モロコなどきれいな水に棲む7種類を確認しました



子供たちによる花いっぱい運動、100個の
プランターに花を植え縫ノ池周辺を飾ります



自然環境の保全、環境整備事業の一環として池内
の清掃作業、きれいにしてホタルを飛ばします

